

# ボランティア活動報告 2015 『愛島東部春祭り』

日時:2015年5月16日(土)

場所:愛島東部仮設



5月16日(土)名取市の愛島東部仮設で春祭りが開催されました。愛島東部仮設の方々を始め、塩釜市の桂島仮設、社団法人たすけあいしぶき、センダイ交流団や名取プロモーションと多くの方が参加しました。季節の移り変わりを感じる事の出来る楽しい行事となりました。



尚綱学院大学からはボランティアチームTASKIの学生、約50名がお祭りに参加しました。仮設の自治会の方々と力を合わせ出店のためのテントを設営するも、朝からあいにくの雨。しかし皆さんの思いが通じたのか、準備が佳境に入る頃には雲の切れ間から太陽がのぞき午後にはすっかり晴天に。



尚綱の学生の中には、今回仮設住宅を訪れるのが初めてという1年生もいました。「上手く話すことが出来るか」と不安に思っていた学生もいたようですが、いつの間にかすっかり打ち解けカメラに向かって住民さんたちと一緒に沢山の笑顔を見せてくれました。





愛島東部仮設での春まつり、交流の写真を掲載していきます。

尚綱では、玉こんにゃく、たい焼き、輪投げ、ストラックアウトを用意していました。中でもたい焼きは大苦戦。たい焼き機の型に生地がくっつきなかなか上手く焼けません。四苦八苦する学生に住民さんがアドバイス。

お祭りの会場あちらこちらに、大きな笑い声が響きわたりました。

↑ 焼け具合のチェック。皆さん固唾を飲んで見守っています



↑ とても可愛らしいひとコマです。上手に投げられるかな？



↑ どんどん焼きのお店に弟子入り！？



↑ 愛島ダンサーズと学生の夢のコラボレーション！  
最後の決めポーズが決まっています

お祭りの翌週、大学で行われた学生のミーティングでは16日をふり返り、「仮設の方に元気をもらった」「今度行くときは自分から声をかけもっといっぱい話したい」「顔を覚えてもらおう」といった前向きな感想が多くありました。

次の交流では、もっともっと仮設の住民さんと仲良くなろうと学生たちは意気込んでいます！1日中大盛り上がりの愛島東部春祭り、皆さんお疲れ様でした。